

## 優良住宅部品（BL-bs 部品）「衝撃緩和型畳」の第一号認定を行いました

2019年4月25日

一般財団法人ベターリビング

一般財団法人ベターリビングは、一般社団法人日本畳産業協会（旧：全日本 ISO 畳振興協議会）の「ケアケア畳」を、高齢者・障害者を含む誰もが安心して生活を送ることができる社会の実現に寄与する特徴を持つ部品（BL-bs 部品\*1）として、2019年4月25日付けで認定しました。

この製品の認定基準は、学識者や関連団体、製造企業等で構成される委員会により検討が進められ、より安心してご使用いただける「衝撃緩和型畳」の基準として制定されております。

衝撃緩和型畳は、次世代住宅ポイント制度\*2のバリアフリー改修のポイント発行対象となっており、バリアフリー改修部品として採用可能です。

\*1 BL 部品のうち、社会的要請の対応を先導するような特徴を有する住宅部品を BL-bs（BL-bs : Better Living for better society）として認定しています。

\*2 一定の省エネ性、耐震性、バリアフリー性能等を満たす住宅や家事負担の軽減に資する住宅の新築やリフォームをされた方に対し、さまざまな商品と交換できるポイントを発行する制度です。

### 1 優良住宅部品認定基準「衝撃緩和型畳」制定の背景

高齢化社会が進み、高齢者等の暮らしをケアする住宅部品が求められています。

優良住宅部品認定基準「衝撃緩和型畳」は、転倒した際の衝撃を和らげ、高齢者や歩行困難者、子供などの安全性や快適性を向上させることを目的に制定されました。

本基準は、製品の安全性はもちろん、畳の加工や設置など、製造者が製品を安定して供給することや、設置後のアフターサービスを確実にすることも要件としております。

近年では、生活様式の変化などで、畳からフローリングへのリフォームが一般的となっておりますが、衝撃緩和性能を持った畳が開発されたことで、転倒した際のケガを防ぐ床材として畳が再び注目されつつあります。

ベターリビングは、「衝撃緩和型畳」が広く普及することで、子供からお年寄りまで安全・安心な暮らしの実現に寄与することを目指します。

### 2 認定製品の概要

- 認定企業：一般社団法人日本畳産業協会  
（旧：全日本 ISO 畳振興協議会）
- 認定番号：BLF161924
- 製品名称：ケアケア畳
- 認定型式：IR-IAT45・IR-IAT55・IR-IAT60  
IR-ICT45・IR-ICT55

認定された優良住宅部品（BL-bs 部品）  
「衝撃緩和型畳」には、右のシールが貼付されます。



問い合わせ 担当部署：住宅部品事業推進部 企画開発課

連絡先：03-5211-0572

### 3 優良住宅部品「衝撃緩和型畳」の特徴

- 1) 住宅のほか、集会場、病院、福祉・介護施設などの高齢者等が使用する場所に設置する衝撃緩和型畳を適用範囲とします。
- 2) 衝撃緩和型畳のみで構成された部屋またはひとまとまりの領域からなるフロアシステムが認定の対象となります。
- 3) 衝撃緩和型畳は施工者の負担を軽減するため、重さの上限を求めています。
- 4) 安全性の確保のため、日常的な動作時の硬さ性能、転倒時の衝撃緩和性能、局部圧縮性能についての試験を求めています。
- 5) 使用時の安全性等を考慮し、歩行時のつまずきの原因となるような不陸や段差が生じていないことを求めています。
- 6) 一般的な畳の交換時期を考慮し、畳床とそれ以外の部分で無償修理保証の対象及び期間を定めています。
- 7) 有資格者による施工とし、供給者の供給体制の要件を定めています。



衝撃緩和型畳の施工例

### 4 「衝撃緩和型畳」の活用について

#### □次世代住宅ポイント制度

次世代住宅ポイント制度\*3は、2019年10月の消費税率引上げに備え、良質な住宅ストックの形成に資する住宅投資の喚起を通じて、消費者の需要を喚起し、消費税率引上げ前後の需要変動の平準化を図ることを目的とし、一定の性能を有する住宅の新築やリフォームに対して、様々な商品等と交換できるポイントを発行する制度です。

「環境」、「安全・安心」、「健康長寿・高齢者対応」、「子育て支援、働き方改革」に資する住宅の新築・リフォームが対象で、衝撃緩和型畳はバリアフリー改修のポイント発行対象となっております。バリアフリー改修をご検討の場合はぜひご活用ください。

対象となる BL 認定型式：**IR-IAT55・IR-IAT60・IR-ICT55**

(次世代住宅ポイント制度の製品型番：IRN-180521T-1・IRN-180521T-H)

\*3 参考「次世代住宅ポイント制度について」国土交通省ホームページ

[http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku\\_house\\_tk4\\_000170.html](http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk4_000170.html)

以上

問い合わせ 担当部署：住宅部品事業推進部 企画開発課

連絡先：03-5211-0572